



下野市立古山小学校
第5学年 学年だより
春休み号 R6.3.22

いよいよ最高学年へ！

今年度も、最後の登校日を迎えました。5年生修了、おめでとうございます。お子さんたちは、6年生になることへの期待と不安が入り交じっていることと思います。

さて、お子さんたちにとって楽しい春休みを迎えますが、この休みは、学習のまとめや生活の見直しをする大切な期間でもあります。規則正しくルールやマナーを守った生活を心掛けながら、新年度に向けての準備を進めていただければと思います。

いよいよ4月からは6年生。一人一人が最高学年としての自覚と抱負をもち、思いや力をつにまとめて、古山小に素敵なハーモニーを生み出していてくれることを願っています。1年間、大変お世話になりました。ありがとうございました。



春休みの生活について

別紙「春休みの過ごし方」をお子さんと一緒に確認していただき、きまりを守って楽しい春休みにしていただければと思います。

は…はいきって進級の準備をします！
る…ルールを守って健康・安全な生活をします！
や…やさしさをいろいろなところで使います！
す…進んでやります！ おうちの仕事！
み…みっちり復習をやります！

☆5年生のみなさん☆

- ・早寝、早起きをする。(規則正しい食生活、生活のリズムをくずさない！)
- ・朝のうちに勉強する。※外で遊ぶ時間のめやすは、午前9時半から午後5時。
- ・自転車は正しい乗り方(ヘルメットをかぶる 学区内だけ)で乗る。
- ・人に迷惑をかけない。(危険な遊びの禁止、公園や施設などでの過ごし方など)
- ・外出時には、家の人に「どこへ、だれと、何をしに、何時に帰る」などをしっかり伝える。
- ・家の仕事の役割を決め、責任を果たす。
- ・「子どもだけで市外に出かける」、「ゲームやカード、お金の貸し借りをする」「おごる、おごられる、おごらせる」等は絶対にしない。
- ・パソコンやスマートフォン、ゲーム機でのやりとりには、名前や写真、電話番号、位置情報などの個人情報をのせない。知らない人との SNS 上でのやり取りは禁止。相手が家族や友達であっても、ゲーム内などで人が嫌な気持ちになるような言動はお互いに絶対にしない。『親しき仲にも礼儀あり』。使い方や時間などは、家の人とよく話し合って、安全に使う。
- ・火遊びは絶対にしない。
- ・1年間の締めくくりとして、次の学年へ向けての心構えをし、5年生の復習、道具の準備などを必ず行う。



I 新年度について

新任式・始業式 4月8日(月)

時 間 5時間授業 8:05登校 14:20下校

持ち物 ☐月曜セット(給食セット・頭おい・体育着) ☐うわばき
☐防災頭巾 ☐春休みに学習したもの ☐筆記用具・連絡帳・連絡袋
☐給食当番用エプロン(全員) ☐ぞうきん2枚(無記名)
(道具箱と体育館シューズは10日までに
持ってきてください。)

※ランドセルで登校

※離任式は、3月29日(金)です。

(時間 8:20~9:40)



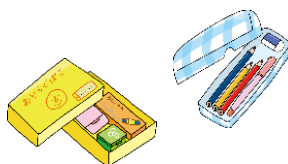
新6年生は、東昇降口になります。詳しい場所は、8日に昇降口の掲示を確認しましょう。



2 新年度に向けての準備について

新学期を気持ちよくスタートするために、新学期の準備をお願いします。

1	名前や学年の書きかえ	名札や体育着などの持ち物を6年に書きかえる。名前も見えるようになる。
2	サイズやゴム紐の確認	上履き・体育館シューズ・体育着・安全帽・赤白帽・防災頭巾等
3	学用品の清掃	お道具箱・絵の具道具・習字道具(筆・すずり)・リコーダー等 ※習字道具内にある不要な半紙は処分する。 ※絵の具は色の補充だけでなく、パレットや筆洗いバケツを洗う、ハンドタオルの交換等をお願いします。
4	学用品の点検・補充	【お道具箱】 はさみ・のり・色鉛筆(クーピー)・セロハンテープ・ボンド・ホチキス・歌の本 三角定規・分度器・コンパス・書き方ペン・油性ペン(筆入れの中でも可) 【筆箱の中】 消しゴムの大きさ・鉛筆や赤鉛筆の長さ、本数(鉛筆5,6本)



★新年度使うノートは、一括購入の予定です。詳細については、新学年になってからお知らせします。

★5年生での教科書は、復習で使う場合があります。保管しておいてください。なお、以下の教科書は学校で保管し、次年度に引き継ぎます。

☐保健の教科書
☐図工の教科書

☐家庭科の教科書
☐地図帳



3 5年生の学習の復習

4月18日(木)に全国学力・学習状況調査(国語、算数)が行われる予定です。分からないところをそのままにすると、6年生での学習が積み重ならず、スタートからつまづいてしまうことにもなりかねません。スムーズなスタートができるように、5年で行われた学力テストを解き直したり、苦手な教科の内容を教科書で復習したりするなど、ご家庭でもお声掛けいただければと思います。

鉛筆を正しく持つと...



授業以外でも様々な場面で文章を書く機会が多くある新6年生。進級を控えたこの時期、更なる向上を目指して、鉛筆の持ち方を見直してみましょう。

鉛筆を正しく持つことにより、正しい姿勢できれいな文字を、疲れることなく書くことができるようになります。また、正しく鉛筆を持ち、良い姿勢で書くその姿は美しく、将来的にも相手に好印象を与えることができます。ご家庭でも、お子さんたちの学習中にちょっと手元を覗いてみてください。「立腰(りつよう)」も意識して、文字も見た目も素敵な新6年生を目指しましょう!